

企業の国際化と海外派遣要員養成に関する調査

第1分冊 海外勤務要員の育成と政策課題

第2分冊 企業国際化のための人材育成の方向

我が国の国際化に伴う要員の養成・確保ならびに配置等について、その現状と将来の計画に関する実態を明らかにすることを主眼として、海外在住経験者の活用状況、国際化要員の中途採用、従業員全体の研修制度などを企業アン

ケート調査により考察した。

また、海外帰国子女で現在日本企業に就職している人を対象に、帰国後の学校教育、勤務先企業の選職行動、職場での能力発揮・配置、今後のキャリア形成などを探った。

<主　查>

・桑原靖夫 獨協大学教授

<研究委員>

・山越　徳 獨協大学助教授

・藤原真砂 いわき明星大学専任講師

・渡辺博頭 日本労働研究機構

・中村良二 日本労働研究機構

・永井裕久 廣島義塾大学大学院

一　目　次　一

【第1分冊】

- 1 まえがき
- 2 全体展望
- 3 文献調査にみる主要問題点(企業側の問題)
- 4 文献調査にみる主要問題点(個人の側からみた問題)
- 5 政策課題
- 6 文献リスト

【第2分冊】

- 1 展望
- 2 企業調査の結果
- 3 個人調査の結果 - 帰国子女のその後
- 4 海外リクルート活動の事例
- 5 調査のまとめ - 企業と個人:期待と現実